

第23回

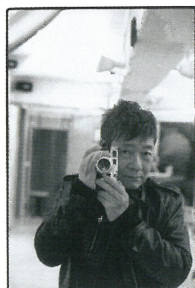
# 全日本モノクロ写真展

「光と影」という写真の原点であるモノクロ写真にデジタル時代にふさわしい芸術性と新しいメッセージを込めた作品をふるってご応募ください。



第22回 最優秀賞「ライフセーバーを目指す」 乙部エミ 埼玉県

応募締め切り **2024年5月31日(金)**



### 審査

ハービー・山口 (写真家)

1950年、東京都出身。中学2年生で写真部に入部。大学卒業後の1973年に渡英、ロンドンで10年間を過ごす。パンクロックやニューウェーブのムーブメントに遭遇し、ロンドンのエキサイティングな時代を体験。撮影したロンドンの写真が高く評価された。帰国後も国内アーティストとのコラボレーションをしながら、常に市井の人々にカメラを向け続ける。モノクロームのスナップ・ポートレートというスタイルで多くの作品を残している。2011年度日本写真協会賞作家賞受賞。現在、大阪芸術大学客員教授。

**展覧会** 2024年9月以降予定 富士フィルムフォトサロン 東京 (東京ミッドタウン)  
**作品** モノクロの単写真。未発表作品に限ります (二重応募不可)。但し、全日写連の支部、県本部、ブロック主催のコンテスト入賞作品は応募可。地域主催コンテスト入賞作品は不可 関東：「人間大好き」、関西：「全日本動物」「全日本鉄道」「朝日写真展」、中部：「この日この時」「日本の自然風景」「中部公募展」、西部：「西部写真サロン」「西部撮影会」「西部写真コンクール」。

合成変形不可

**サイズ** **A4のみ (四つ切り、台紙付きは不可)**

**応募点数** 1人10点以内。(2021年1月以降に撮影した作品に限る)

**応募資格** 高校生以上ならどなたでも応募できます。

**ご注意** **人物を撮影した作品の場合は、必ずその方に応募の了解を得てください。**

**賞** 最優秀賞1名 (3万円)、朝日新聞社賞1名 (2万円)、全日写連賞1名 (1万円)、関東本部長賞1名、フォトアサヒ賞1名、特選5名、準特選10名、入選若干名には賞状と賞品を贈ります。(入選者数により賞の増減があります。また応募規定に違反した場合は、入賞・入選を取り消すことがあります。)

**賞品の発送** 賞品は展覧会終了後に送ります。

**主催** 全日本写真連盟関東本部 朝日新聞社

**発表** 本人へ直接通知、朝日新聞紙上、全日写連会報誌フォトアサヒで発表。

**出展料** 入賞・入選者はデータ提出とともに出展料10,000円 (展示作品制作料・諸経費) が必要です。高校生無料

**作品返却** 選外作品の返却希望者は、封筒に「返却希望」と朱書きの上、申込書と応募票に記入し、返却料1,000円を加えて、お振込みください。展覧会の開催前にご送付します。(入賞・入選した作品は返却いたしません。)

**作品の使用** 入賞・入選作品は新聞、雑誌、ウェブサイトを使用されることがあります。

**お問合せ** 全日本写真連盟事務局 ☎ 03-5540-7413

メール ajaps@photo-asahi.com

FUJIFILM

EPSON  
EXCEED YOUR VISION

Kenko

GINZA  
TENSHODO  
SINCE 1879

PICTORICO

フレームマン  
frame-man

写真弘社

SanDisk®

山田商会